

2016年11月28日

愛知製鋼株式会社

## 愛知製鋼ボランティア基金が「ブラインドテニス」の大会を支援

11月23日（水・祝）、愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、社長：藤岡高広）の敷地内にある 愛知製鋼企業年金基金体育館アスカムにて、日本ブラインドテニス協会 中部地域連盟様主催の「第21回 アスカム杯 ブラインドテニス大会」が開催され、約90名の方の参加のもと、日頃の練習の成果を発揮して試合が行なわれました。

ブラインドテニスとは、視覚に障がいのある方が、鈴を内蔵するスポンジボールのバウンド音を頼りに、バドミントンコートほどのスペースでプレイするテニスです。

当社は、20年前から、試合会場としての場所を提供するとともに、社員からの寄付金で運営する「愛知製鋼ボランティア基金」より本大会に協賛を続けています。

今大会もブラインドテニス用ボール9ダースを贈呈するとともに、「社会福祉法人くすの樹」のシフォンケーキを参加賞として提供しました。

当社は今後も、地域社会への貢献を継続し、さまざまなステークホルダーから信頼され、愛される企業をめざします。



寄付金の贈呈



参加者の皆さん

以上